名前

慣用句(かんようく)とは

二つ以上の言葉が合わさって特別な意味になる言葉のことを

慣用句はたくさんあって、それぞれの意味を知っておくこと 「慣用句(かんようく)」と言います。

慣用句には体の部分を使ったものが、____ で、表現の幅がひろがりますよ。

す。 次<u>の</u> 書き入れましょう。 の中にあてはまる字を からえらんで 数多くありま

体の部分を使っ た慣用句はまだ まだあるよ。 どれくらい分かる かな。(顔編)

が軽い

*言ってはいけないことを言ってしまうこと

から火が出る

*頭を強くぶつけたときなどに受ける感覚のこと

をなでおろす

*安心しほっとするようす。

がぼうになる

*歩き続けたりして、足がひどくつかれること

の荷がおりる

*責任を果たして楽な気分になること

が切れる

*頭の回転が速く、てきぱきと事を行うこと

をつっこむ

*仲間に加わったり、その事に関係すること

(むね)

頭がいたい 頭

頭がかたい

頭を上げる 頭をかかえる

胸

頭が下がる

頭に入れる

頭に来る 頭を冷やす

耳

頭に血がのぼる

鼻

手

鼻が利く

鼻が高い

鼻を持たす

鼻が曲がる 鼻息があらい

足

目

首

目が利く

目がさえる

目をうたがう

目が肥える

目をおおう

頭

目頭を押さえる 目を落とす

耳が痛いる

肩(かた)

耳をすます 耳をうたがう

耳がはやい

聞き耳をたてる 耳を貸す

j [口がうまい

口が重い

口が肥える

口を出す

口が軽い 口をすべらせる

名前

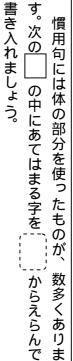
たえと説明 E

の意味を表すものです。 慣用句はその字が持つ本来の意味とは違った、特別 意味を知り

日記を書くときやスピー チをするとき など、進んで使ってみましょうね。



体の部分を使っ た慣用句はまだ まだあるよ。 どれくらい分かる かな。(体編)



手



が 軽 い

*言ってはいけないことを言ってしまうこと



から火が出る

*頭を強くぶつけたときなどに受ける感覚のこと



胸/をなでおろす

*安心しほっとするようす。



がぼうになる

*歩き続けたりして、足がひどくつかれること



の荷がおりる

*責任を果たして楽な気分になること



が切れる

*頭の回転が速く、てきぱきと事を行うこと



首をつっこむ

*仲間に加わったり、 その事に関係すること

> 耳 胸

(むね)

手を打つ

手に負えない 手がとどく 手が空く

手につかない 手にあまる

手をかえす

手が出ない

手に汗にぎる

足 足が出る

足を洗う

足をすくう 足に任せる

肩

手

足を運ぶ

足を引っ張る

肩を怒らす

足

肩を貸す

肩をすくめる

肩を並べる

首

肩をすぼめる

肩を持つ

M

頭

胸が痛む

胸がつかえる

胸におさめる 胸がおどる

胸をこがす

胸を打つ

腹

肩(かた)

腹が立つ 腹が黒い

腹が据わる

腹を決める



腰がある

目

腰を落ち着ける

腰が重い

腰を抜かす 腰を落ち着ける 腰を据える